



IPレジストリシステムの仕様について

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

技術部 五關浩一

機能概略

ポイント

➤ 申請受付

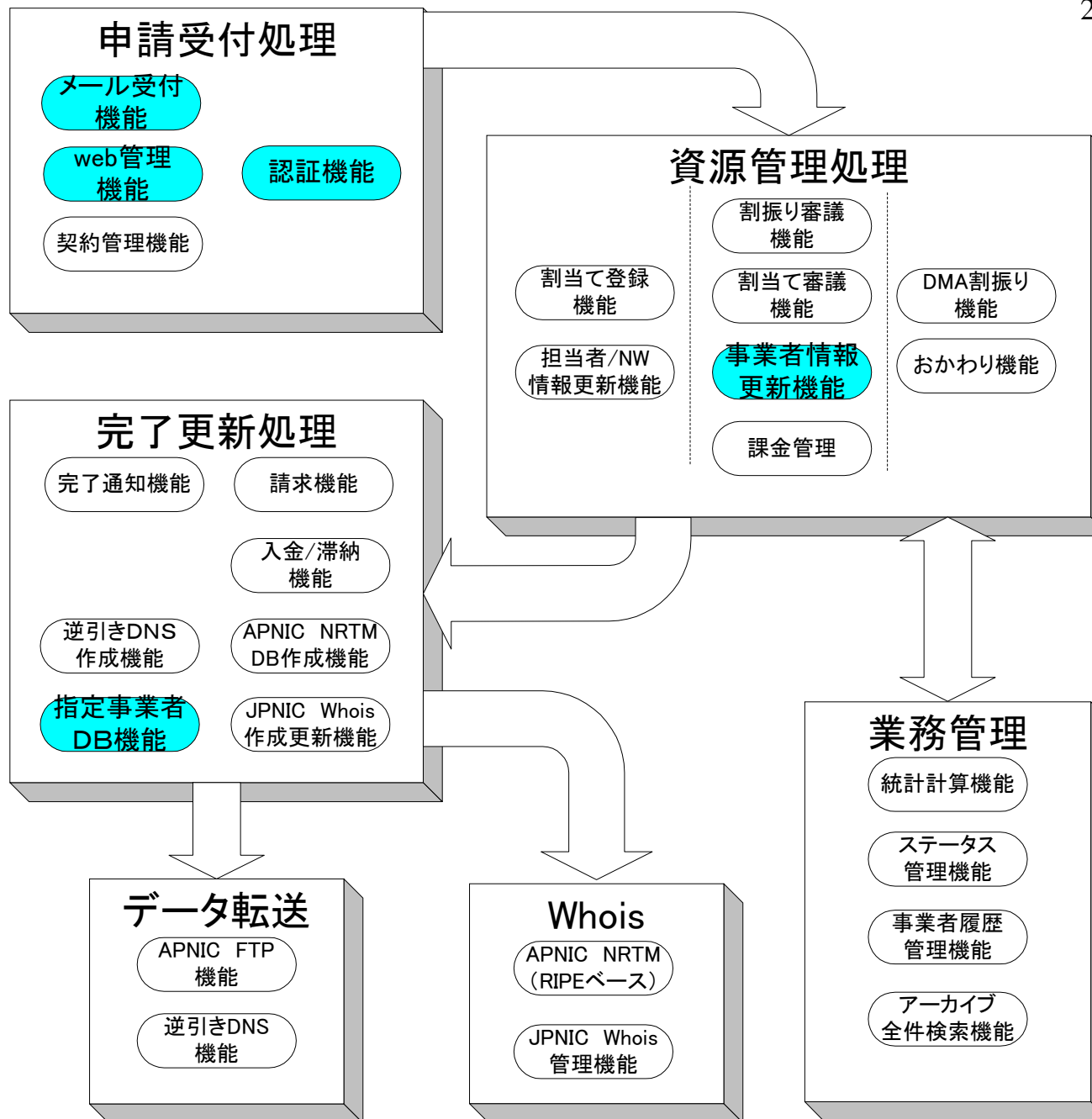
メール受付機能
web管理機能
認証機能

➤ 資源管理

事業者情報更新
(認証の更新を含む)

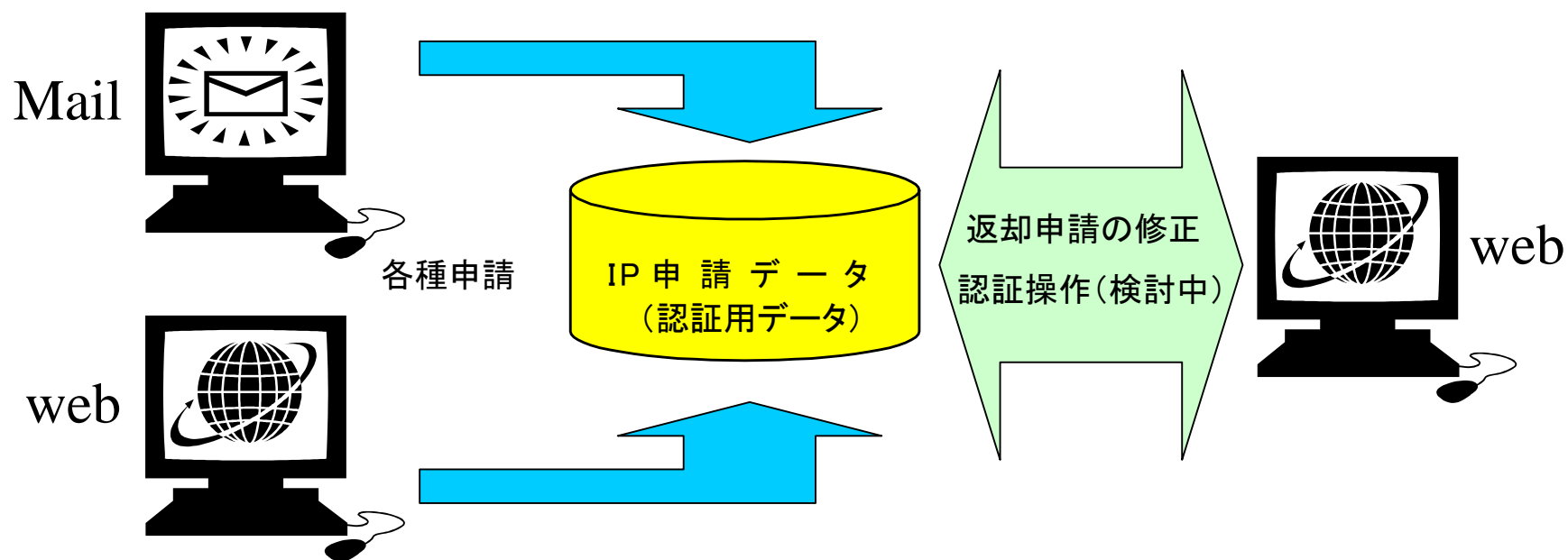
➤ 完了更新

指定事業者DB機能
(情報提供webのDB)



システム受付のポイント1

- 指定事業者様からの申請はメールに加えてwebでも受け付けます。



※メール申請のみのサービスはIPv6取次サービス

システム受付のポイント2

- メール受付のテンプレートは、新システム稼働時には変更しません。

割り振り/返却: ALLOC TEMPLATE [V1.1](#) / ALLOC RETURN TEMPLATE [V1.0](#)

割り当て: ASSIGN INFRA TEMPLATE [V1.1](#) / ASSIGN USER TEMPLATE [V1.1](#)

割り当て審議: EVALUATION TEMPLATE [V1.0](#)

返却: RETURN TEMPLATE [V1.1](#)

ネットワーク記載事項変更: CHANGE TEMPLATE [V1.1](#)

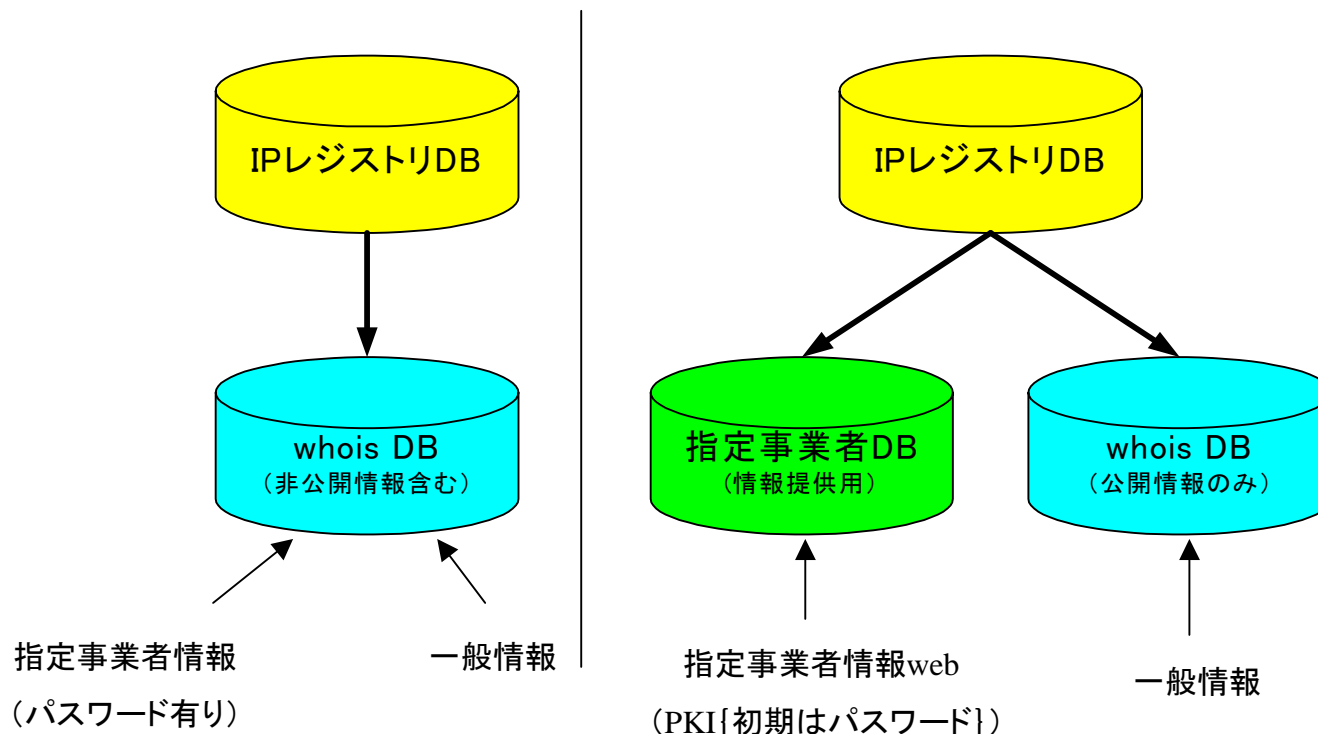
ネームサーバ: NS-NET-[2.0](#)

JPNICハンドル: POC-[1.0](#)

注意事項: 上記バージョンより古いテンプレートは廃止になります

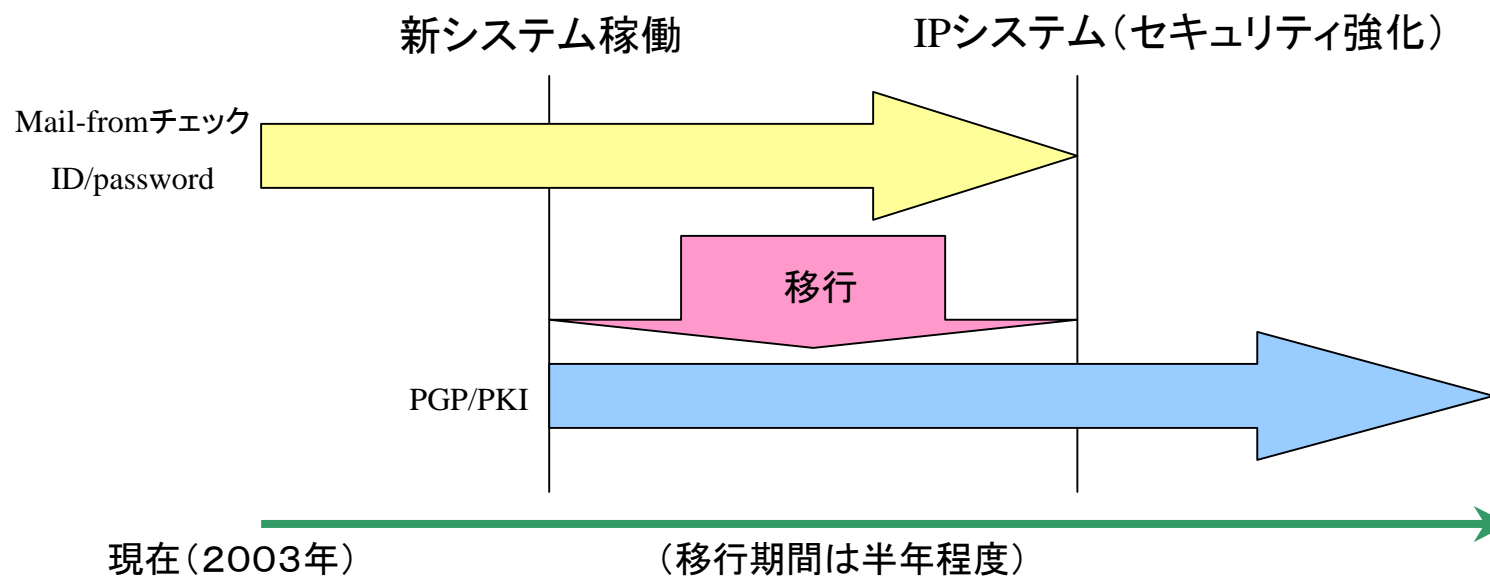
指定事業者情報の提供

- 指定事業者向けwhoisは廃止し、指定事業者情報向けの情報提供webサービスを開始



認証機能の提供

- 既存のmail-fromチェックを廃止しPGPもしくはPKIを利用した認証方式に移行します。
 (PKIの方式を推奨)



認証機能の利用環境

- メール申請にはPGPを利用
 - PGPを利用可能なメーカーが必要。

- Web申請や指定事業者webには認証システムにPKIを利用
 - TLS/SSLおよびX.509形式の証明書を利用できるブラウザが必要。
 - ハードウェアトークン(ICカード、USBキー等)の利用を検討中

JPNICハンドルの扱い

- JPNICハンドルは、所属されている会社を移られた場合、必ず取り直しになります。
- 今までJPNICハンドルと指定事業者の関連付けは、していませんでしたが、今回認証機能を導入するため、所属の明確化をいたします。

ありがとうございました。



ご質問、ご意見をお願いいたします。